

地域における要援護者の 見守りネットワーク強化事業

いま、地域と行政に求められていること（公共的課題）

少子高齢化 社会的孤立の広がり
生活課題の複雑・多様・深刻化 地域コミュニティの衰退
災害発生への不安

課 題

- ・地域に埋もれている要援護者の把握
- ・要援護者を適切な支援につなげ孤立死を防止する
- ・徘徊等に対する地域内での支えあいの推進

誰もが安全安心に暮らせる地域社会の実現に向けた

地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業

地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業とは

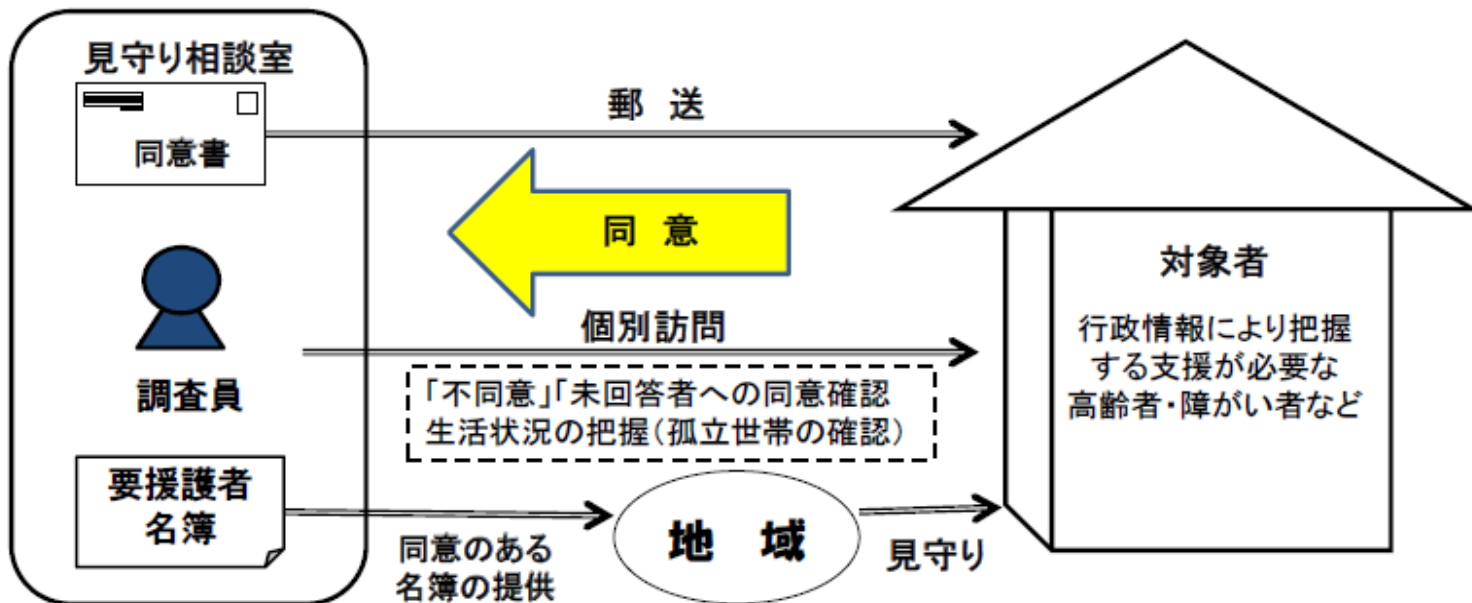
次の3つの機能を各区の社会福祉協議会に委託して実施

- 機能① 「要援護者情報」の整備・管理
- 機能② 孤立世帯等への専門的対応
- 機能③ 認知症高齢者等の行方不明時の早期発見

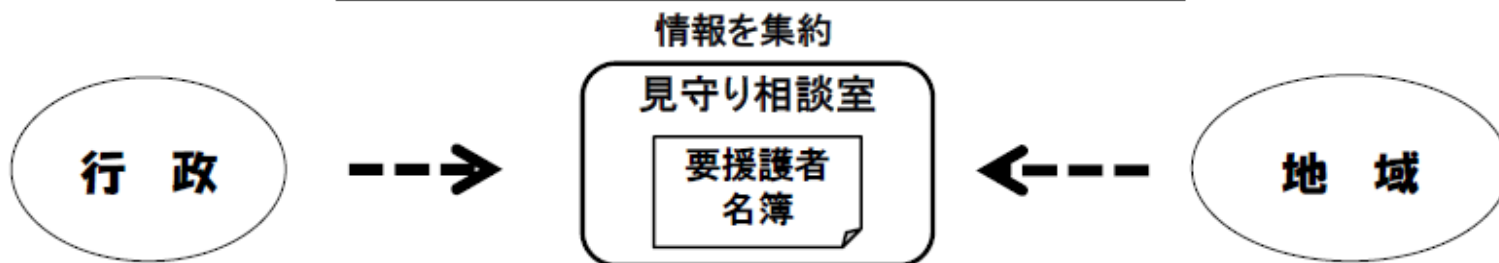
3つの機能を一体的に実施することにより
地域におけるきめ細やかな見守りネットワークの実現を目指す

機能① 「要援護者情報」の整備・管理

地域の見守り活動のための地域への情報提供に係る同意確認

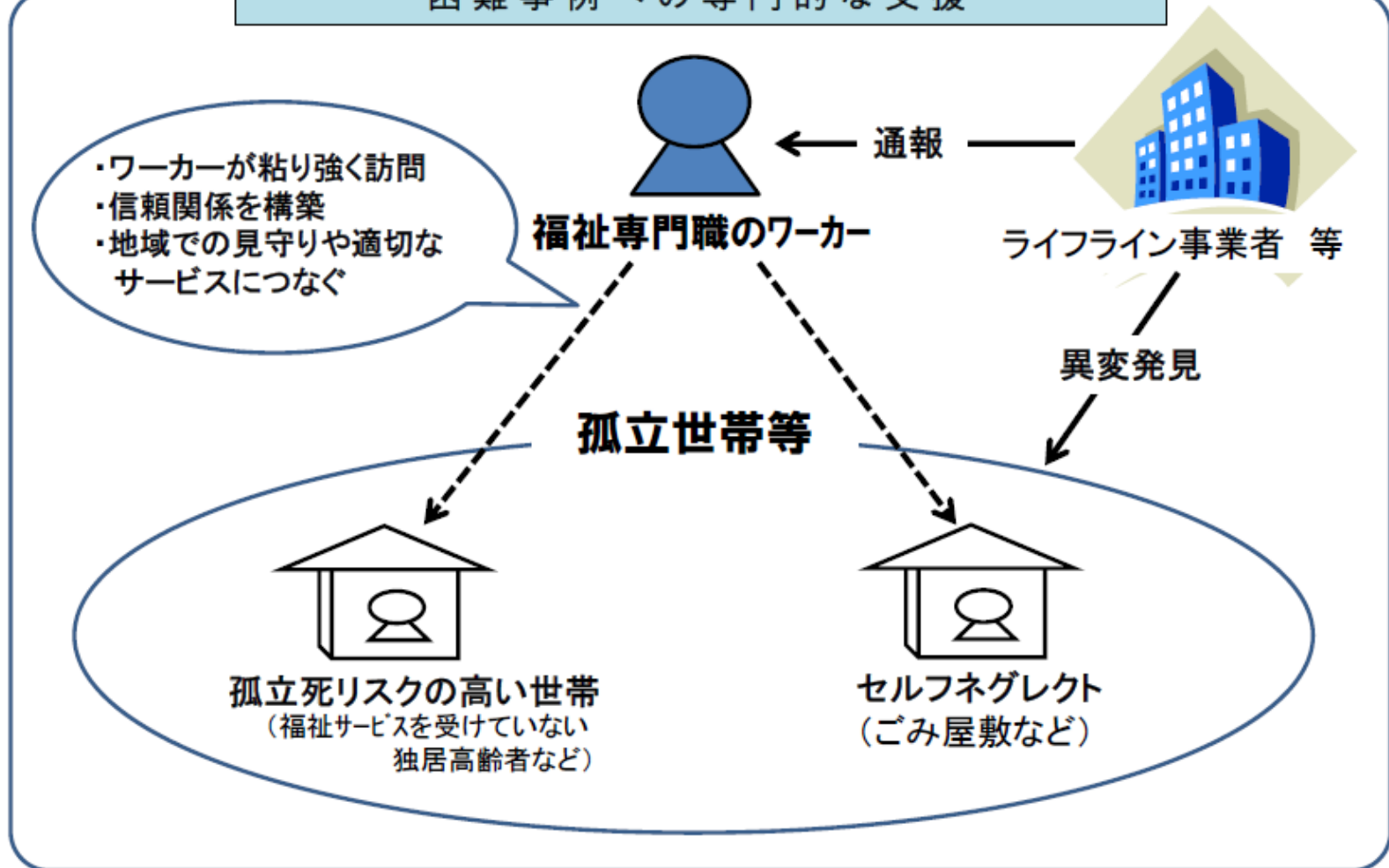


行政と地域が保有する要援護者情報を集約



機能② 孤立世帯への専門的対応

困難事例への専門的な支援




機能③

認知症高齢者等の行方不明時の早期発見

協力者へのメール等の配信による早期発見

事前登録

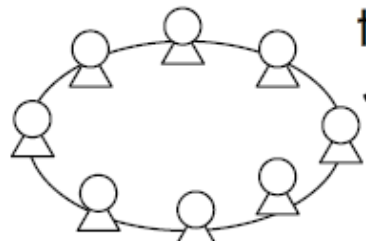
| | |
|---|---------|
| 写真  | 身体的特徴など |
|---|---------|

徘徊のおそれのある
高齢者、その家族など

登録

見守り
相談室

協力者への登録



地域団体、民生委員
民間事業者など

徘徊発生時



利用者から
配信依頼

早期発見

メール配信



協力者